

(工学研究科)

公益財団法人 鹿島育英会  
2024 年度 (令和 6 年度) 留学生奨学生の募集

2024. 3. 4

1. 応募資格・・・以下のすべてに該当すること。

- 1) 2024 年 4 月に、博士課程前期 1 年生になる土木系、建築系、理工系の24 歳未満の私費外国人留学生。(在留資格：留学、秋入学者は対象外)
- 2) 日本語でコミュニケーション可能な者。
- 3) 過去に本奨学金を受給していない者。

Sufficient Japanese ability especially in reading and writing is required to apply.

2. 金額と支給期間

年額 96 万円 (7 月及び 12 月に半額ずつ支給) を 2 年間。  
休学・私費による他国への留学期間中は不支給)

3. 提出書類

- 1) 奨学生願書 (指定用紙 1 枚・日本語自筆・推薦者名は空欄にすること)
- 2) 奨学金応募レポート (指定用紙 1 枚・日本語で作成)
- 3) 直近の成績証明書 (原本)
- 4) 在学証明書 (原本)
- 5) 経済状況調書 (2024 年 4 月 1 日現在で作成)
- 6) 在留カードの写し (両面)
- 7) 私費外国人留学生身上調書 (指定用紙)
- 8) 家計状況申告書 (指定用紙)

※7)~8) は、2024 年 4 月以降他の奨学金応募で既に提出したことがある場合は不要。

4. 募集人数

工学研究科より 1 名

5. 申請書類の提出先

工学部・工学研究科教務課国際交流係 (中央棟 3 F)

6. 締切日

2024 年 4 月 9 日 (火)

令和 6 年度、他奨学金に受給が決定している者ならびに申請中 (直接応募含む) の者については選考対象外といたします。

2024年 月 日

公益財団法人 鹿島育英会理事長殿

本人（自署）

印

## 一般・留学奨学生願書

本人	ふりがな							性別（任意）
	氏名							
	生年月日（西暦）	年	月	日	生	年齢		
	ふりがな	〒			電話（携帯）			
	現住所				メール			
	現在	立	大学	学部	学科	年	在学中	入学年度
		立	大学大学院	課程	専攻	年	在学中	
出身大学 （大学院生のみ）	立	大学				専攻	卒業年度	
前年度学業成績							（記入例） 優:20 良:10 可:5	
家族	保護者住所	〒			電話（携帯）			
					メール			
	続柄	氏名	年齢	職業	年収（概算）			
	保護者				万円			
					万円			

## 他の奨学金受給状況

年度	財団名	金額	貸与・給付
2023年度（実績）			
2024年度（見込）			

上記学生は、貴会奨学生として適格な人物と認め、推薦いたします。

年 月 日

役職

推薦者

氏名

印



\*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

## 私費外国人留学生身上調書

### 1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年	年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名			指導 教員		研究室 TEL
氏名	(漢字 )				既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)			国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学					年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分		在籍期間		
			年 月 ~ 現在		
			年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館		
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館		
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町		
	国際交流会館東仙台会館				
	県・市営住宅・民間アパート(住所		)		

### 2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

\*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

\*

\*2023年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

## 家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号	
	MC 年 DC 年	大学院研究生		
氏名				

### 家計状況

\* 2022年4月から2023年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

\* 2022年10月入学の場合は2022年10月から2023年3月までについて記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他( )	円	その他( )	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

-----

-----

-----

### 奨学金受給状況

\* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

\* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

\*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例:2021年 ○○奨学金)


### 授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

\* 該当箇所を○で囲む

2023	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請中	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
2022	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった

## 別紙

### 成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

[成績評価係数の算出方法]（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

[計算式]

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

# －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

## 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

## 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
  - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
  - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

## 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。